

小国高校

vol 153

2011.12

ジャーナル

2 学年 進路講演会

11月7日(月) LHRの時間を利用して、「キャンパスネットワークオフィス」代表の納谷正基氏より「進路実現するためには」というテーマでお話をいただきました。「進路を取り巻く現状（進学・就職の現状の分析）や高校生として自覚すべきことなど納谷氏の強い言葉に生徒たちはきき入っていました。



聞き書き甲子園 名人への取材

11月5日(土)、齋藤香穂(1年2組)が名人への聞き取り取材の為に大江町にお住まいの大沼健蔵さんのご自宅へ伺いました。

作業場をはじめ、実際に栽培されている苗木などを見学させていただき、その後は自宅に場所を移して、聞き書き取材が始まりました。子どもの頃の思い出や苦労話、仕事への情熱、生きがい、森への感謝の気持ちなどについて、じっくりお話をお聞きしました。



名人のプロフィール

スギ苗木生産において、種子の播種・間引き・床替・施肥・消毒・根切り・出荷時の選苗に卓越した技能を有し、生産量は昭和61年43,000本をピークに、平成3年40,000本、平成8年30,000本と西村山地方森林組合の委託苗畑として造林事業に大きく貢献している。

「森の名手・名人」推薦書より

大沼健蔵さんお忙しいところ大変ありがとうございました。

「白い森の国フォーラム」で事例報告

11月5日(土)、おぐに開発総合センターにて「白い森の国フォーラム」が行われ、その中で齋藤麻未(2-2)が「森の”聞き書き甲子園”に参加して」との題で事例報告の発表を行いました。